補欠選挙により、13 名の新しい議員が誕生しました。しかし、投票率が 26.94% という大変低いもので、この数字は市議会に対する不信の表れだと認識しています。

議員として最初に取り組んだ事業は、学校統合を成しとげる事でした。これまで染み付いた「慣習」や「思い上がり」を剥ぎ取って、初心に立ち帰り議員として目指した志を呼び戻し、「市議会への信頼を取り戻す」という使命感をもって、市政の発展に全身全霊で取り組んでいく決意です。

皆様のご支援を、どうぞよろしくお願い申し上げます。

Shigenobu Takata
初当選した時のマーク

10,000

富山市西番【正源寺】にて

高田しげのぶ
〒930-0036 富山市清水町5丁目1-15　MobilePhone 090-9442-8433

高田しげのぶ

富山市議会自由民主党

ただただ、ざんげ

懺悔

皆様の信頼回復に向け 襟(えり)を正して、掲げた目標に誠心誠意取り組んでいきます。

この度の富山市議会議員による不祥事の発覚は、議員報酬の値上げ問題から始まりました。その後、政務活動費の不正使用が次々と明らかになり、最終的には辞職者が 13 名にもなりました。

私自身も自己チェックにより、不適切な使用をしていた事が判明したので、請求した金額を返納しました。

当時私は幹事長をしていました。各議員の書類の精査が充分できない内に、相次ぐ不祥事が報道機関より指摘され対応に追われ、結果、辞職の連鎖を止めることは出来ませんでした。

この間、市民の皆様からは、多くの憤りの声が寄せられました。本当に申し訳なく、心からお詫び申し上げます。

皆様の辛口の苦言・鋭いツッコミなど、どんどんお聞かせください。

名刺は、2016 年 12 月 24 日に作成。改善点などが、変更する場合もあります。

■何故このような不祥事が起きたのか

・報酬や政務活動費などが、税金から支払われている公金であるという認識の欠如
・その認識不足からきた政務活動費は全て使い切ってしまうのが当然、という考え方
・「議員であるから」というおごり（社会規範の欠如）
・政務活動費の使用に関しての、認識不足とチェック体制の不備
・情報開示の不足

などの要因があったものと考えています。

■現在進めている、政務活動費についての改善点

・公認会計士を交えた第三者機関の設置
・収支報告書や領収書のインターネット公開
・会派内での会計管理の徹底
・使途基準の明確化など運用指針の見直し

※「10 万円の議員報酬引き上げ」は、先の 12 月定例議会において廃案の決議を行いました。

富山市議会では、これまでも議会改革が最も遅れていると指摘されてきました。今後二度とこのような不祥事を起こさないために、また議会の再生を果たすためにも、「政務活動費使途の厳格化」および、議会改革を大胆に進め市民に開かれた議会を目指します。

高田しげのぶプロフィール

【略歴】

昭和29年6月24日生まれ
昭和48年 富山県立富山工業高等学校卒業
平成11年 富山市議会議員に初当選
富山市議会 副議長
　平成24年3月～平成25年4月

【役職】

富山市消防団清水町分団 分団長
富山市体育協会 参与
富山市自転車競技連盟 会長
富山県白水カヌークラブ 会長代行
清水町地区体育協会 会長

18年間の議員活動の経験を活かし、次の目標に取り組みます。

1. 議会改革の推進

民意を反映した議会条例を制定し、議員としてのあり方を明確にします。それらによって信頼回復に努め開かれた議会を目指します。

2. 市民協働のまちづくり

地域コミュニティの組織活動を活性化させるために、市と地域の連携を深めます。

3. 健康寿命を伸ばす

元気で暮らし続けるために必要な、知識の習得や体力の維持ができる「歩く人」運動を推進します。

4. 子育て支援の充実

切れ目のない育児支援体制を確立し、教育に関する悩みに適切に対応できる相談体制を充実させます。

5. 安全で安心なまちづくり

大災害や多様な危機事象にも素早く対処できる防災力・危機管理体制の充実を図ります。